

中野山遺跡（第12次） No.7

所在地：四日市市北山町

位置情報URL：<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&l1=35.047974537037035,136.58725141242937>

掘削作業はほぼ終了し、補足調査や図面作業を行っています。



10月5日の現地説明会は、天気もよく、無事終了することができました。第12次調査区は、ラジコンヘリを使用した空中撮影・測量が終了し、現在は写真撮影と図面作成など遺構ごとの補足調査を行っています。

今回は、現地説明会でお伝えしきれなかった第12次調査区の見所を、3ページに渡って写真満載でお伝えします！

←空から見た中野山遺跡とその周辺（東から）。10月4日撮影。

見所① 第12次調査区は、西と東で違う景色が広がっています！



西側は^{たてあなじゆうきよ}竪穴住居の四角形がいっぱい（南西から）



東側は^{ほったてばしらだてもの}掘立柱建物の柱穴がいっぱい（南東から）

第12次調査区では、中野山遺跡の代名詞ともいえるべき「縄文時代早期の煙道付炉穴」が1基も見つからなかったことから、その当時の人々はここよりも東側の第10・11次調査区付近に住んでいたことがわかりました。

第12次調査区は、西と東で景色が異なっています（HP上に掲載している現地説明会の資料も併せてご覧ください）。西側は縄文時代～古代の住宅街だったようで、多くの竪穴住居が見つかりました。一方、東側では古代の掘立柱建物がたくさん見つかりました。



第12次調査区全景（上が北）

見所② ^{たてあなじゆうまよ} 竪穴住居は、時代によって大きさや間取りが違います！

縄文時代の竪穴住居



↑竪穴住居のイメージ



隅に近い位置に屋根を支える4本の柱跡があり、中央付近に^{おくないろ}屋内炉があります。住居内のスペースは、夫婦2人で寝ると狭いくらいです。現代でいうと、四畳半くらいでしょうか？



屋内炉から出土した縄文土器

弥生時代後期の竪穴住居



縄文時代と同じく4本の柱がありますが、平面形は正方形で、物を入れるための^{ちようぞう}貯蔵穴が壁際中央に1つあります。この時期の住居は、7m四方の大きなものもあります（現地説明会資料に写真を掲載しています）。



住居のサイズは大小様々ですが、他の時代に比べ広々としています。

古代（飛鳥～奈良時代）の竪穴住居



古代の竪穴住居は、弥生時代と同じく4本の柱+正方形の間取りですが、壁際にカマドが備えつけられます。また、多くの竪穴住居では、カマドに向かって右側に物を入れるための貯蔵穴が造られます。

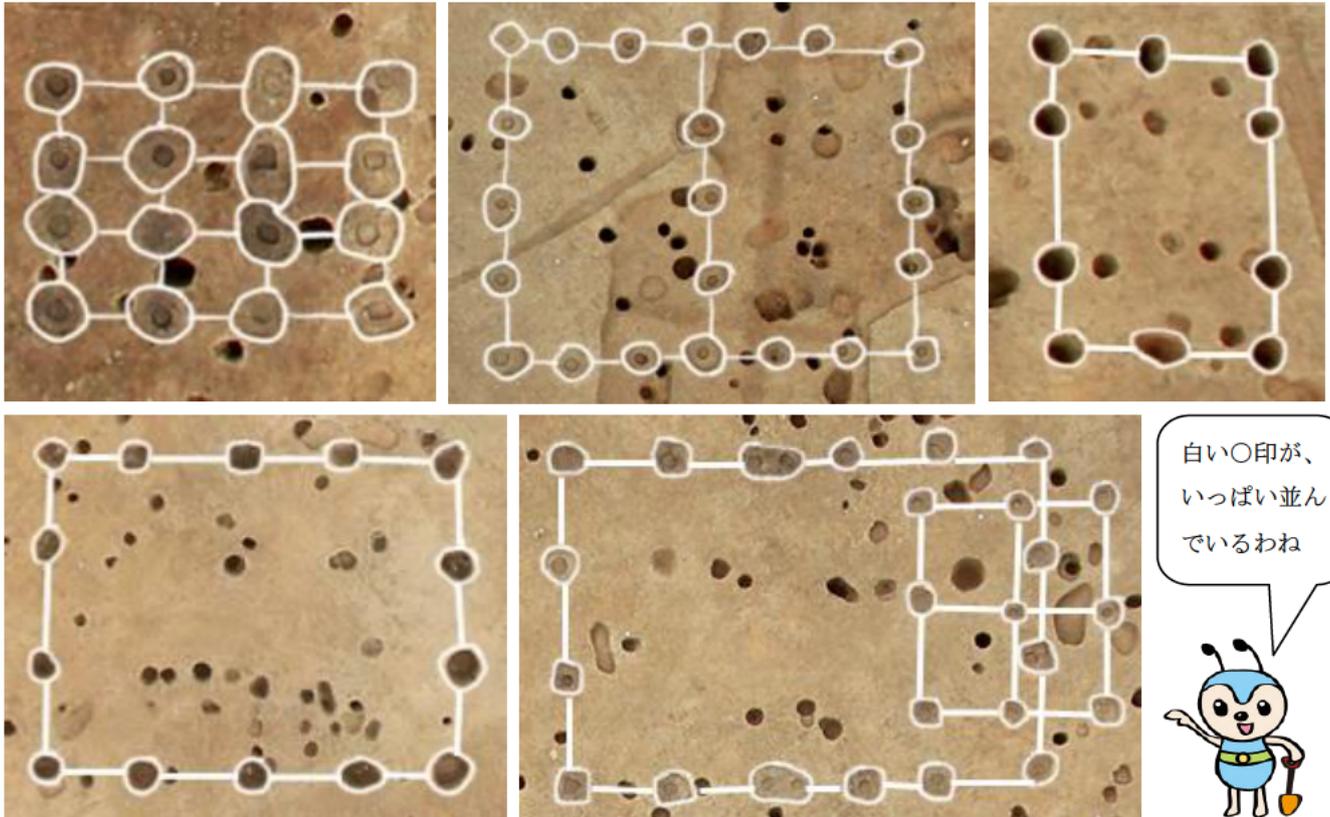
←古代の住居はどれも一辺4mほどで、非常に規格的です。



カマドに土器を据えたイメージ

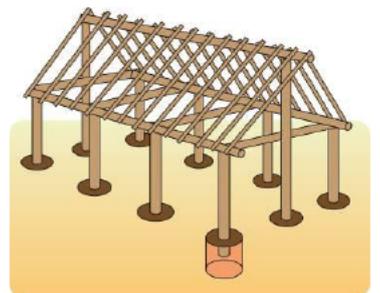
←カマドは、上部が崩壊し、裾だけが残っている状態です。カマドに据え付けられた石は、五徳のような役割をしています。第12次調査区で見つかったカマドの多くは、石がしっかりと残っていました。

見所③ 飛鳥～奈良時代（古代）の掘立柱建物は、規模や柱の配置に注目！



上の写真は、第12次調査区内で見つかった掘立柱建物の一部です。当時柱が立っていた位置に白い○印をしています。これらはほぼ同時期に立っていた建物と考えられますが、建物の規模や、柱の本数・配置が異なっていることがわかります。米蔵や倉庫といった使用目的に応じて、色々な種類の建物が建てられていたようです。

中野山遺跡では、これまでの調査でも古代の掘立柱建物がたくさん見つかっています。複数年かけて広い範囲を調査した結果、掘立柱建物が集中して分布するエリアがいくつかあることがわかっています。



↑ 掘立柱建物のイメージ

中野山遺跡第12次調査のまとめ

第12次調査では、縄文時代から古代の竪穴住居40棟・掘立柱建物21棟を検出しました。竪穴住居や掘立柱建物は、時代や使い方によって間取りや柱の数が違うことが見て取れました。

また、今回の調査区は丘陵上の安定した平坦面にあたるため、竪穴住居の数が多く、遺構の残りが比較的良かったことが特筆されます。竪穴住居のカマドは、中野山遺跡のほかの調査区では床面の焼土しか残っていない場合が多いのですが、第12次調査区ではカマドの一部がしっかり残っており、土器を据え置くための石をたくさん見つけることができました。

来年度は、第12次調査区の西側を調査予定です。第12次調査区から北山城跡にかけては縄文時代～弥生時代後期の集落が広がっている可能性があり、より多くの竪穴住居が姿を現すことが予想されます。

来年度以降もご期待ください！

問い合わせ先
〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1 三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課（四日市整理所） 電話番号：059-363-3195 ファックス：059-363-3196 E-mail： maibun@pref.mie.jp